2025 年度　高崎高等学校アメリカ研修報告書（2 日目）

2025 年 7 月 15 日

2 日目スケジュール

08:00　朝食
09:00　プレースメントテスト
11:30　昼食
14:00　キャンパスツアー
　　エクスカーション
18:00　夕食
19:00　ナイトアクティビティ

昨日の夜は非常に遅い到着となり、寮の初日は非常に短い睡眠時間となりましたが、時間どおりに起床し、朝 7 時には寮の前に集合してカフェテリアへと向かいました。やや寝不足ではありますが、体調を崩す生徒もおらず、寮で迎える初めての朝を穏やかにスタートしました。

朝のミーティングでは、今日一日で友達を 2 人作ること、そして高崎ではできない事＝ここボストンでしかできない事をやる、ということを皆で確認し合い、本格的な寮生活が開始されました。朝のカフェテリアでは、他国の留学生と積極的に会話を交えながら食事をする様子が多く見られ、同じテーブルを囲んで言葉や文化の違いを超えた自然な交流が生まれていました。また、現地スタッフや他の国からの学生たちに笑顔で話しかけたり、一緒に写真を撮ったりする場面もあり、初日から生徒たちの積極性が感じられました。

食事が終わるとオリエンテーションとプレースメントテストを実施。広く起伏のあるタフツ大学のキャンパスを歩いての移動でしたが、生徒たちは元気に行動していました。台湾、イタリア、パナマなど同じタイミングで入寮した留学生と共に参加する中で、多くの生徒が積極的に質問に答えたり、リアクションをとる姿もあり、前向きな姿勢が見受けられました。テストを終えた後の感想では、「よくできた」と答える生徒もいれば、「思ったより難しかった」と話す生徒もいて、それぞれに感じたことがあったようです。クラス分けの結果は翌日に発表される予定です。

午後は、現地の大学生の案内でキャンパスツアーが行われ、広大な敷地内を歩きながら大学の歴史や主要な施設について説明を受けました。実際の学生の声を聞きながら見学することで、大学生活への理解がより深まり、今までになかった海外大学という選択肢を真剣に考える様子を示した生徒もいました。

ツアーの後はキャンパスを出て、徒歩で近隣のデイビススクエアへ。生徒たちは自由時間を使ってカフェやショップに立ち寄り、地元の雰囲気を楽しみながら思い思いのひとときを過ごしました。

夕方には寮に戻り、夕食後はスポーツアクティビティの時間。サッカーやテニス、バスケットボールなどが行われ、全員が積極的に参加しました。特に女子が多い台湾人留学生のグループとは、野球を一緒に楽しんだり、ギター演奏をきっかけに音楽を通じて盛り上がる場面もあり、言葉の壁を越えた交流が自然と生まれていました。初対面にもかかわらず笑顔があふれ、互いに写真を撮り合うなど、国際的なつながりを実感できる貴重な時間となりました。寝不足や環境の違いから少し疲れが見える生徒もいましたが、体調不良などもなく、充実した形で研修 2 日目を終えることができました。

「ここでしかできないこと」をすると皆で約束

食事はすべてブッフェ形式で種類も豊富

さっそく他国の生徒と仲良くなりました

クラス分けを決めるためのプレースメントテスト

このあと面接形式の試験もあり真剣です

他国生徒と交流しながらのキャンパスツアー

デイビススクエアでは約１時間の自由時間

女子たちの視線で熱が入るアクティビティ